

全国学力・学習状況調査 蒲郡市の児童生徒の状況

1 調査実施日 令和6年4月18日（木）

2 教科の状況（全国の平均正答率と比較して）

☆小学校6年生の状況

教科	分 析
国語	下回っている ・全体的な平均は昨年度より下降し、すべての区分において、全国平均を下回った。 ・個々の問題を見ると、思考・判断・表現等に関わる「読むこと」の区分の記述形式「人物像や物語の全体像を具体的に想像したり、表現の効果を考えたりすることができるかどうかをみる問題」では、全国平均を上回った。 ・「読むこと」については、登場人物の行動や会話、様子などを表している複数の叙述を結び付け、それらを基に性格や考え方などを総合して判断できるようにすることが大切である。また、「何が書かれているか」という内容面だけでなく、「どのように描かれているか」という表現面にも着目して読み、物語の全体像を具体的に想像できる力を高める指導をすることに力を入れていく必要がある。
算数	やや下回っている ・全体的な平均は昨年度とほぼ同様で、すべての区分において、全国平均を下回った。 ・昨年同様「B 図形」の領域に関する問題では、4問中3問で全国平均を下回った。「A 数と計算」の区分に関する、「計算に成り立つ性質を活用して、計算の仕方を考察し、求め方と答えを式や言葉を用いて記述できるかどうかを問う問題」では、全国平均値を下回った。 ・図形の学習では、観察や構成などの活動を通して、図形を構成する要素やそれらの位置関係に着目し、図形の構成の仕方や図形の性質について筋道を立てて考察することで、実感を伴いながら図形についての理解を深めることが重要である。そのために、図形を構成する要素である面と面、辺と辺等の位置関係に着目しながら、立体図形を見取図や展開図で表したり、逆に、見取図や展開図から立体図形を構成したりすることができるように指導することが必要である。また、図形を構成する要素に着目し、図形の体積の求め方を考えたり、図形の性質について考察したりする力をつける指導が必要である。

☆中学校3年生の状況

教科	分 析
国語	ほとんど同じである ・思考力，判断力，表現力等に関わる「A 話すこと・聞くこと」「B 書くこと」の区分において全国平均を上回った。一方，思考力，判断力，表現力等に関わる「C 読むこと」の区分において，「目的に応じて必要な情報に着目して要約することができるかどうかをみる記述式の問題」は，全国平均を大きく下回った。 ・要約するとは，文章の全体又は部分を短くまとめることである。概略を理解するために文章全体の内容を短くまとめたり，情報を他者に伝えるために必要な部分を取り出してまとめたりするなど，その目的や必要に応じて内容や分量，方法が異なる。そのため，要約する際には，目的を明確にすることが大切にし，要約したものが目的に沿っているかどうかを考え，必要な情報を正確に捉えて要約できるように指導することが必要である。
数学	やや下回っている ・「D データの活用」の区分で全国平均を上回り，その他の区分では，全国平均と同じか下回る結果であった。 ・知識・技能の「A 数と式」の区分に関わる，「連続する二つの偶数を，文字を用いた式で表すことができるかどうかをみる問題」は，全国平均を大きく下回った。 ・文字を用いることの必要性和意味を理解させ，数量及び数量の関係を捉え説明する場面において，事象における数量や数量の関係を，文字を用いた式で表すことができるように指導することが必要である。

3 学習・生活習慣等の状況

全国と比較して割合の高いものと低いものについて代表的なものを紹介します。

○小学校6年生の状況

＜全国と比較してよい傾向がみられるもの＞

- (1) 朝食を毎日食べている。
- (2) 携帯電話・スマートフォンやコンピュータの使用について，家の人と約束したことを守っている。
- (3) 人が困っているときは，進んで助けている。
- (4) 学校に行くのは楽しいと思っている。
- (5) 友達関係に満足している。
- (6) 地域や社会をよくするために何かしてみたいと思っている。
- (7) 授業や学校生活では，友達や周りの人の考えを大切にして，お互いに協力しながら課題の解決に取り組んでいる。
- (8) 国語の授業で学習したことは，将来，社会に出たときに役に立つと思っている。
- (9) 算数の勉強は好きだと思っている。
- (10) 算数の授業で学習したことは，将来，社会に出たときに役に立つと思っている。

＜全国と比較して気になる傾向がみられるもの＞

- (1) 毎日、同じくらいの時刻に起きている子が少ない。
- (2) わからないことや詳しく知りたいことがあったときに、自分で学び方を考え、工夫することができていると思っている子が少ない。
- (3) 土曜日や日曜日など学校が休みの日の、1日当たりの勉強時間が少ない。
- (4) 道徳の授業では、自分の考えを深めたり、学級やグループで話し合ったりする活動に取り組んでいる子が少ない。
- (5) 国語の勉強が好きだと思っている子が少ない。

○中学校3年生の状況

＜全国と比較してよい傾向がみられるもの＞

- (1) 朝食を毎日食べている。
- (2) 人が困っているときに、進んで助けている。
- (3) 新聞を読んでいる。
- (4) 学級で、生活をよりよくするために学級活動で話し合い、互いの意見のよさをいかして解決方法を決めている。
- (5) 1, 2年生のときに受けた授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表している。
- (6) 数学の勉強は好きだと思っている。
- (7) 数学の授業の内容はよく分かる。
- (8) 数学の問題の解き方が分からないときは、あきらめずにいろいろな方法を考えている。
- (9) 理科の勉強が好きだと思っている。
- (10) 自然の中や日常生活、理科の授業において、理科に関する疑問を持ったり問題を見いだしたりすることができる。

＜全国と比較して気になる傾向がみられるもの＞

- (1) 毎日、同じくらいの時刻に寝ている子が少ない。
- (2) 自分と違う意見について考えるのが楽しいと思う子が少ない。
- (3) 国語の勉強は好きだと思っている子が少ない。
- (4) 国語の授業で話を聞いたり文章を読んだりするときに、具体的な情報と抽象的な情報との関係を捉えて理解している子が少ない。
- (5) 数学の問題が解けたとき、別の解き方を考えようとしている子が少ない。

4 調査結果をうけて

蒲郡市教育委員会としては、調査結果をさらに分析し、児童生徒の学力を維持、向上させるための具体的な指導法についてまとめ、各学校に示していきます。各学校もまた、学習状況についても改善に向けた取り組みを考え、実施していきます。

5 留意点

この調査で測定できた力は、学力の一部分です。各家庭では、お子さんの得意な内容、不得意な部分を知り、今後の学習に生かしていけるよう励ましをお願い致します。